

議事録要旨

会議名	平成 30 年度 第 6 回ブランド専門部会
開催日時	平成 30 年 10 月 19 日 (木) 19:00~
開催場所	あわら市役所 202 会議室
出席者 (敬称略)	<p>【部会員 (7 名)】 馬場区/五十嵐平、新富区/笹岡太久磨、十日区/伊藤佑樹、福井工業大学/下川勇 (教授)、あわら市議会事務局/松本智美 (主査)、あわら市金津図書館/見澤香織 (主査)、あわら市農林水産課/中島綾一 (主事)</p> <p>【オブザーバー (4 名)】 大広/菱田、新島、うたみな/山中... (3 名ウェブカメラで参加) 大広北陸/上野 (記)</p> <p>【事務局 (2 名)】 あわら市総務部政策課/藤田 (課長補佐)、山崎 (主査)</p>
欠席者 (敬称略)	<p>【部会員 (3 名)】 中番区/奥中秀尚、あわら市総務課/西田浩也 (主査)、あわら市観光商工課/堀川由貴 (主事)</p>
協議事項	平成 30 年度事業の具体的な進め方について
会議内容 要旨	<p>■ WEB サイトについて</p> <p>部会員 あわら市の贅沢サイトの更新を現在行っているが、WEB 活用する上で、集客を生まなければいけない。サイトの管理・更新する事は大広でしているのでしょうか？</p> <p>オブザーバー はい、あわら贅沢サイトを運営する上で、贅沢サイトの記事作成・あわらむすびの記事作成は大広側で行い、あわら市の承認を受けて、記事が表面化しています。</p> <p>部会員 サイトのアクセス数はどれくらいか把握していますか？ WEB サイトを運営する際に、コンテンツの更新のみに力を入れているのか、それともアクセス数を増やすことも意識して行っていますか？増やすアイデアはお持ちですか？</p> <p>オブザーバー 昨年から更新作業を行う上で、あわら贅沢って何？から始まり、あわら贅沢の記事の更新、とりあえずあわら贅沢をいっぱい集めていく作業から始めています。伊藤さんのおっしゃる通り、WEB ページというのは作って終わりではないと考えています。見てもらって評価されるものだと認識しています。ある程度集まってきたので、これから世の中にどうしていくのか、広告で配信するのか、広告以外で配信するのかを考えていく時期になっているのではないかなと考えております。また、戦略会議でも発信について考</p>

議事録要旨

えるよう意見がありましたので、部会を通じてどうしていくかを考えていべきかと思いません。

部会員

コンテンツ作りで、こういう内容のものを作成して頂きたい想いがあります。

例えば、検索ボリュームに関して、おにぎり関連のキーワードについて、「おにぎり ● ●」というキーワードでナンバーワンが取れば、アクセスが見込めたりとか SEO からのアクセスを考えたコンテンツづくりにするべきだし、意識しながら WEB 運営をして頂きたい。もし相談とかあれば私に聞いて頂ければお答えします。

あわらしというキーワードは、年間 2600 ぐらいしかない。ここで、勝負してもあまり意味がないと思います。優先順位をつけてやっていって頂きたい。

次回の部会までに、どういうキーワードで対策するか考えて頂きたい。

旅行とかは難しいと思うので、観光というキーワードでも良いかと思えます。また、あわらしという観点でなくても福井県に旅行に来る人をターゲットにしてあわらしにどうひっばっていかでも良いかと思えます。戦略も含めて提案願いたい。

「福井県 観光」であれば 1 位取れると思えます。「おにぎり」も取れると思えます。

Instagram について

イベントはやった方が良い。なぜか、あわら贅沢の定義がないし、それぞれ感じ方が違う。皆で作って発信しようという音頭取りが必要。

ただし、今のままではコンテストだけでも継続しない。

イベントを開催するだけでは、プレゼント目当ての人はあげて頂けると思いますが、それだけでは弱いと感じています。おにぎりアクションは共感する理由があって投稿いただけるのではないかと思います。募金されるとかおにぎりは日本の文化とか。

共感をあわらしに生まないといけない。どうやって生むかという、ブランド部会をする目的を皆さん思いをもって集まってきていると思えます。

あわらのいいところ見つけたい。発信したい。都会に出てしまった人でもあわらしの事を思い出してほしい。

それこそ、このホームページでうたいたい。動画ではなく、そういうコンセプトを一番のトップページに持っていきたい。最初に伝えたい。

外部の人にはできないと思う。内部でやりたい。

写真のいいねの数も多い人にインタビューして、共感を得る。マスコミに伝える、Instagram とホームページは連動させた方がよい。

プレスリリースについて、どんどん記事をだしていただくように送った方がよい。

あわらしの職員の方で、コンテンツづくりについて協力して頂けるかたをつかって頂き、運営して欲しい。

サイトの中身について教えていただきたい。

議事録要旨

	<p>オブザーバー</p> <p>ベースは CMS で作っている。トップページを変えることは可能。 マニュアルがあるので文字の変更とかは可能。 サーバーの件、補足としまして、あわら市に権利委託する前提では動いています。 こちらで情報整理してまたお伝えします。</p>
	<p>部会員</p> <p>質問ですが、インスタに想いをのせる文言とはどういう事でしょうか？</p>
	<p>部会員</p> <p>インスタは、写真であわらの贅沢を伝えられると思います。 その写真の下に贅沢のポイントなど伝える一言、写真撮影場所を明記して投稿という流れになります。</p>
	<p>部会員</p> <p>地元の人で想いを伝えることができる。その想いがホームページに反映されるという事ですよね。</p>
	<p>部会員</p> <p>この活動が広がれば、あわらに訪れた方にもインスタグラムキャンペーンに参加してほしい。</p>
	<p>■ インスタグラムについて</p>
	<p>事務局</p> <p>インスタについて、担当と相談しまして、計画としては、贅沢サイトにはまだ掲載できないので、市のホームページにページを設けました。横浜市のインスタグラムを参考にしまして、春夏秋冬の写真を募集したらよいのではないか？という事で話し合いを行いました。テスト期間として、秋から始めようと考えています。</p>
	<p>部会員</p> <p>横浜市は、イベントでインスタ投稿をしているのでしょうか？</p>
	<p>事務局</p> <p>横浜市は今月のお題と題して、それにちなんだインスタ投稿募集を行っています。 あわら市でもテスト期間中ではあるけども募集して、商品（景品：湯巡り手形など）を出して進めてみてはどうかと考えています。 あわせて、素敵な写真があれば、市の広報誌でも取り上げていきたいと考えています。</p>

議事録要旨

	<p>11月号から載せられたらと思います。</p>
部会員	<p>あわら市広報紙以外に広報できる場所・媒体はありますか？</p>
事務局	<p>広報紙以外ですと、フェイスブックかメールマガジンなどです。</p>
部会員	<p>芦原温泉駅に広告出すとか旅館に貼って頂くとか、旅行者との接点につながれるといいですね。</p>
部会員	<p>あと、学校にも認知させた方が良いでしょうね。 市全体で盛り上げていったほうが良い。</p>
部会員	<p>友人が都会へ出て寂しくないですか？あわら市の現状伝えてみましょうよ。とかその気持ち分かれると共感を得られるようにしたい。 人口減って寂しくないとか</p>
部会員	<p>強烈な共感といえば、机の端に足の小指をぶつけるとすごいイタイ。 感覚としてゾワゾワする共感がある。</p>
部会員	<p>すぐわかります。そのようなキャッチコピーをみんなで考えたほうが良い。</p>
部会員	<p>そういうのもペルソナがあった方が考えやすいと思います。</p>
部会員	<p>市内で、高校生にPRしようとする、校内でのスマートフォン・携帯の「あり・なし」を調べる必要がありますね。</p>
事務局	<p>おにぎりアクション2018は、金津高校の生徒にご協力頂き、自宅からおにぎりを</p>

議事録要旨

	<p>持ってきて頂き、それをういた写真をデータで頂くことになっています。自分たちでは投稿できないのかもしれませんが。</p> <p>■あわらむすびについて</p> <p>事務局 つづきまして、あわらむすびについて。 今年度は3つの柱にて行います。まずはおにぎりアクション2018とあわらむすびプロジェクトを今年度いっぱい実施します。 あわらむすびを現在行っていますが、店舗に今後も考案して頂くのは難しいと思っています。 「あわらむすび」という言葉は良いという意見もあるので、「あわらむすび」という言葉を残すということであれば、市内の飲食店にあるおにぎりというメニューを「あわらむすび」というメニュー名にかえてもらう事を地道にやっていこうと思います。 「あわらむすびとは何？」となるので、あわらで食べて頂くのがあわらむすびなんだという簡単なことから浸透させていきたいです。みんなの意識を変えていく事から始めていきたいと考えています。</p> <p>部会員 駅や足湯でごはんのりを置いておいて、簡単に誰でもおにぎりが作れるスペースができないか？子どもと一緒に握れる。串カツ田中スタイルができないか？ おにぎりの良い部分を取り入れたイベントをしていきたい。</p> <p>部会員 あわらむすびを普及することで、何を目的にしましたっけ？</p> <p>部会員 あわらに名物がないから。自分でつくるスタイル。</p> <p>事務局 最初は、米どころであることから始めました。</p> <p>部会員 定義は一度考えたほうがよいですね。 何を目指していくのかも含めて。</p> <p>事務局 商品化した場合、おしえる座では販売できると思うが、最初は赤字スタートになる。</p>
--	---

議事録要旨

	<p>部会員 「おにぎりアクション」と結びつけて実施した方がよい。</p> <p>部会員 「あわらむすび」という響きが良い、あったかい。 あわら市で、皆が思うのは温泉。ここでご商売している方はおもてなしをしている。 あったかい、おもてなしの一部がおむすびになって現れる。 ストーリーとして、あわら市が良いという考えがある。 上位概念はあわら市のおもてなし。 手法としては、販路開拓などいろいろ課題はあると思う。</p> <p>部会員 おむすびが象徴になればよい</p> <p>事務局 昔は、各旅館でおにぎりを配っていた。 現在は旅館でお米を炊くことはしていないので、あえて昔のように復活して頂けるといいですね。</p> <p>部会員 レシピの公開もしていきたい。</p> <p>事務局 おにぎりアクション 2018 の記者発表会でも、雑誌 LEE の編集者にレシピはないのかと興味を持っていただいた。レシピがあれば女性受けは良いと感じた。</p> <p>部会員 10 代のおむすび、20 代のおむすびなど面白いかなと思います。</p> <p>事務局 スケジュールですが、10 月 20 日 21 日にイオンモール京都桂川でおにぎりアクション 2018 と日産セレナがタイアップしてイベントを行います。そこで、あわら市として、いちほまれのおむすびを各日 500 個配布して、あわら市の PR を兼ねて、行ってまいります。11 月 6 日～9 日に金津高校の生徒に協力して頂き、写真を撮影して頂きます。</p>
--	---

議事録要旨

	<p>部会員 それはメディアに取り上げて頂くことはどうなのでしょう？</p> <p>事務局 プレスリリースする予定です。</p> <p>部会員 おにぎりアクションとあわら贅沢をハッシュタグで連動させたいですね</p> <p>事務局 日産は、ハッシュタグおにぎりアクション+ハッシュタグ家族史上最高のおでかけだったか と思います。二つつけると日産が+100円支援すると言っていました。 日産の宣伝にもなるようです。</p> <p>部会員 金津高校の生徒に協力を得る場合は、あわら贅沢のハッシュタグを付けてもらってはど うでしょうか？</p> <p>■贅沢授業について</p> <p>事務局 9月の終わりに学校長会に行って、あわら贅沢授業を考えているので、一緒にしませ んかという説明に行きました。 参加しても良い学校が2校あった。 今年度は、北潟小学校と進めていこうと思います。来月、北潟湖フォーラムというもの があって、そこで、小学校の6年生が、自分の住んでいる地域の宝である北潟湖につ いて発表する。北潟湖については半年間調べてきていて、資料としてまとめて、どんなプ レゼンを行うかという事をお手伝いいただけないかという事でした。</p> <p>事務局 10月25日に校長先生などと打ち合わせをしていきます。 あわら贅沢の要素をどのように取り入れるかを打ち合わせ時に説明しようと思います。 25日の打ち合わせが終わらないとどのように進めて行くかとは分からないのですが、 11月24日日本番に向けて活動していくこととなります。 発表したものをスカイプにて、地元の魅力を他校の生徒に伝えていければ北潟地区の あわら贅沢を広められるかなと思います。 庁舎内の贅沢スペースにもモニターを置いて、資料で作成したものを流していく事をし ていきたいと考えています。</p>
--	--

議事録要旨

次年度は手のあがらなかった各小中学校にヒアリングしにいきまして、実際にされている郷土学習であったり、地域の体験学習など時期も含めて確認して、こちらの要望伝えと精査をしていきたいと考えています。今あるものに付け加えて、子供たちが満足いくものにできればよいと思います。

定義としてふるさとについて自信・誇りをもってもらおう。

あわら市を好きになってもらう。

市内小学生ですと、3年生からあわら市郷土学習が始まるということで、そこから始めていきたい。中学生卒業までを対象ターゲットに考えます。

部会員

こんなことやったら子供達に興味もっていただけるなあという案をみんなで持ち寄っても良いですね。僕のイメージでは、郷土歴史かと思いますが、おそらく子供達は全然聞いてくれないと思います。例えば、あわらで魚が獲れる。その流通を探る。東京に出荷すると何日輸送にかかって、お店ではいくらぐらいで売られている。福井の場合は、何日で市場に周って、いくらで食べられる。

会社平均通勤時間。満員電車で通うのと車通勤でのストレスの度合いとか。

平均年収は福井はこれぐらいしかないよとか悪い部分も見せる。でも生活費は安いよね。などと面白おかしく教えていければ、あわらの魅力が伝わって、子供達にもあわら市に残って頂けるようにしていきたい。

事務局

ブランド部会において、あわら贅沢授業をする上で、これだけは絶対譲れない・伝えたいなどあれば教えていただきたい。皆さんの意見をお伺いしたい。

部会員

ここでも共感が必要です。

あわら市に残っていただく。学業や就職で都会に行ったとしても地元あわら市に戻って頂くために行うという事を一緒に協力していきたい。

小学生のころに印象を残していくことを伝えたい。

部会員

今年度は1校かも知れないが、これをベースに次年度また次と積上げていけば、参加する学校も増えてくるし、親も巻き込んでいければよいあわら贅沢授業になる。

部会員

今回の例で発表できる環境は良かったですね。アウトプットできるのは良いかと思いません。

議事録要旨

部会員

先生から共感を得て、次の先生にあわら贅沢授業をしたいという流れが好ましい。

部会員

良いと思うが気になることがある。この贅沢授業は大人が良いというものだけを伝えてしまうのは本当によいことなのか？

いいものを見せるのはよいが、ボールを投げてキャッチするのは子供なので、先生が投げると子供たちはキャッチせざるを得ない。受け止めなければいけない。

部会員

子供達に探してもらって、それを他の地域の子供たちに説明する。

みたいな事であれば押しつけているものではないかと思しますので、やり方は工夫したほうが良いですね？

部会員

システムづくりが必要ですね。学年によっても違ってくる。小学生 3 年生と中学生では受け取り方も違う。最初は共感得た先生からの授業で始めるが、実施していくことで試行錯誤する必要性はある。

部会員

まちを動かす上で必ず課題がでてくることは、まず人なんですよ。

例えば、大学で星空観光を実施しようと考えています。

ただ観光しようとするとも星空メインで星がきれいだったねと終わってしまう。

星のソムリエみたいな人がいると、知識が増えて良くなる。

子供達があわらの事を学んでいくと、あわらを語られるようになる。

ここがあわらの発展によって、重要になってくるのだと思います。

システムまでは大げさなので、仕組み作りをしましょう。

あわら贅沢授業は奥が深いので最初から作ってしまうのではなく、やりながら進めていきましょう。

事務局

星の話を聞いて、あわらも星のキレイなところがあるので、星空の下で授業できるのも良いかなと思います。

事務局

あわら贅沢授業の来年度以降のスケジュールについては、ヒアリングで現状把握したあとに進めて行くというのが前提で、贅沢授業だけでなく、授業参観日・夏休みの課題

議事録要旨

などで関係性を強められたと考えている。

子供達が大学や就職で、県外に行ったとして、どこの出身ですか？との問いに、「福井県」と答えるのではなく、「福井県あわら市です。」まで答え、自分の生まれ育った故郷に誇りを持てるようになって頂くことがこの授業の最終目標です。

部会員

金沢出身の人は、石川県出身とは言わない。それと同じですね。

部会員

「福井県あわら市です。」と答えた後にあわら市ってどこ？と会話の流れになるかと思います。そこで、「あわら市というのは●●●」と故郷に愛着を持って答えられる人になれば、あわら市の魅力が他の人に広がっていくと思います。

■編集委員について

部会員

事業計画は立てていませんが、現在、何を目標にして編集委員会を進めていくべきかが見えていない状況です。編集するというよりもどちらかというと今は、いろんな人と共有していく場を広げていく事が必要ではと考えています。

いくつか前の部会にて、現在のコンテンツを収集整理する。

市外からの視点も含めて評価編集整理していく。と掲げています。

市民の方々と部会の方々との座談会も実施して市民からの聞き取りも良いのではと考えています。

市外の視点を取り入れることについては、知り合いの知り合いなど訪ねて行って、帰省中に座談会の実施、うららんなど参加者との座談会、観光客へのアンケート実施、県外にいる人から、あわら市への思い入れを聞き出すことができないかなと思っています。

また、ワークショップを開催しても良いかも考えています。

ただ、材料を集めて進めていって、あわら贅沢というものが広がり過ぎて収集がつかなくなってしまうのではという懸念もしています。

これはあわら贅沢ではない。とこちらサイドで勝手に判断できるものではないし。

最終目標として、2019年に公式MOOK本を発刊するという事業計画がありましたが、そもそもMOOK本が必要かどうか、どういう風に編集委員会を進めていくのがよいかを部会で話せていけたらと思います。

部会員

集めた材料を編集して公開するものがMOOK本になるということですかね。

議事録要旨

	<p>部会員 事業計画ではそのようになってますけど、あわら贅沢サイトで集めたもの、これから実施するインスタグラムで集めるものなど、違うところでも集めていくとなると、集めすぎて、収集がつかないのではとも思います。</p>
	<p>部会員 それを集約して、まとめるというのが編集委員会の役割かと思います。</p>
	<p>部会員 「あわら贅沢って何？」ということに、定義付けて、何があわら贅沢かを決めていくのが目的かと思います。何があわら贅沢という価値を決めていく。参考になる最初のコンテンツをつくってあげる。ことなのではと思います。</p>
	<p>部会員 編集・編成。全体的につくりこめないといけないものでもあるし、今ちょうど辛い時期ではあるかなと思います。編集委員が旗振り役にもなるし、もっとアイデアなどがでてきてから進めていけば、もっと肉付けできるかなと思います。</p>
	<p>部会員 今進めていく事業に対して、まとめていくという編集の仕方であれば可能かと思います。</p>
	<p>部会員 情報発信をするための編集委員会なのか。発信するためのコンテンツづくりをするものなのか？</p>
	<p>事務局 集めたものを分かりやすくするためかなと思います。事業計画では、MOOK 本を見て頂ければあわら贅沢が分かっていただけ。例えば旅館においておく。</p>
	<p>部会員 今のところ MOOK を製作することに 1 本に絞るのはありますか？</p>
	<p>事務局 MOOK が本当に必要なのか？</p>
	<p>部会員 MOOK が必要かどうか分からないという事は、MOOK の価値が共有されていないとい</p>

議事録要旨

	<p>う事になりますね。</p> <p>だから、MOOK をつくる価値をつくっていかねばいけない。</p> <p>部会員</p> <p>MOOK をつくる前段階の事が大事になってくる。</p> <p>オブザーバー</p> <p>MOOK を作る事が目的ではなく、集める段階で、部会の中だけだと行き詰まる部分があってもあるかと思います。例えば、あわらの食について話し合うとなった時に、あわらの食・伝統料理とかに詳しい方の意見も取り入れながら、あわら贅沢を作っていく。編集委員は、あわらの部会員とあわらにいる知識を持っているかたを入れながら、新しい意見がでてくるのではないのかなと思います。引き出しを増やすことによって、あわら贅沢が増えてくる。出てきたものをどう外に発信するのか、出てきたものを新たなアイデアとしてどう取り込むかを含めて編集委員の役割かと思います。</p> <p>事務局</p> <p>どういった事を目的にするかによって、編集の仕方が変わってくる。</p> <p>MOOK でなければなにがよいのか？</p> <p>部会員</p> <p>まずは、現状の事業を走らせながら、編集委員会について考えていくのが良いのかなと思います。</p> <p>オブザーバー</p> <p>編集委員について、あわら贅沢という単語だったら、漠然としてるので、それを一つの見本となるものをまとめて作って、それを見て頂くのも良いかなと思います。</p> <p>贅沢授業するときにもあわらは住みやすい環境だという事もその一つかも知れないし、インスタのコンテストをする際にどういうものをするのかを決めるときにも必要なのかもしれないです。こういう事をする上で、詳しい方を集めて議論することが、より多く集めて行うことが大事なのかなというのが 1 つめの目的です。</p> <p>MOOK どのこうのは、特に MOOK にこだわってなくて、外に発信する上で、まとめてあわら贅沢ですよというものが他人に見せられるものがあつたら良いねとっております。</p> <p>分かりやすい表現として、MOOK 本という形にただけです。</p> <p>形はなんでも良いのですが、参加する方のモチベーションになればというのが 2 つめの目的です。</p>
--	--

議事録要旨

部会員

あわら贅沢とは何？という事に関して編集委員でつめて、あわら贅沢授業などに取り込んでいく。というのはどうでしょう？

部会員

元々、あわら贅沢のステートメントがある。
これが全てを表している。ステートメントを根底にあわら贅沢を作ってきている。
今から編集委員で何かをするのではなく、原点に戻って考えたほうが良い。

部会員

#あわら贅沢をInstagramでするとして、どうい投稿があがってくるのか？
食・風景・自然・子供と遊んでいるところなどを想定しますよね。
これがあわら市民が思っている贅沢なのかと思います。
それを、形にすれば良いのではと思います。
編集委員について思ったのは、あわら授業の事とかおむすびの事とかインターネットを使わない人に向けて、MOOKがあればよいかと思います。

部会員

確かに、インターネットを見ない人には MOOK とか広報紙なんかでの発信は必要かなと感じた。ペルソナの話でいうと、私はネット環境を使わない人、ネットに無縁の人あわら市 65 歳男性としました。その人をターゲットにして、その孫があわら市で贅沢授業を受ける、子供が親に話す、親がネットであわら贅沢サイトを見る、そのことを家族の会話にでてきて、おじいちゃんも知る。そんな環境を想定しています。
あわら贅沢の定義・編集はもう出来上がっているものかと思います。

部会員

キラーコンテンツがない。「何があわら贅沢か？」という事、載せるべきコンテンツはなんなのか、考える人は必要。
編集委員会をつくるのであれば、それが狙いかと思います。

部会員

本として残すのか、サイトとして残すのか。
広報紙でも良いのかも。

部会員

どう表現するのかを考えたほうがよいのかも知れません。
ステートメントをものさしにして、判断して頂く機関であっても良い。

議事録要旨

	<p>■その他</p> <p>事務局 その他、予算の事は、また話し合いをして提示したいと思います。</p> <p>部会員 ちなみにあわらむすびの FM 番組は何回実施しましたか？</p> <p>事務局 昨年 10 月から開始しました。おにぎりプロジェクトとして始まり、FM とのタイアップをしてはじまったのがキッカケです。 FM で紹介したものが、その後あわらむすびとして、お店で展開される。 番組だけでなく、FM 福井のサイトとあわら贅沢サイトにも掲載されています。</p> <p>事務局 ペルソナはお渡しして検討して頂けるとのことをお願いします。 新たなメンバー候補も募集してますので、お声掛けください。</p> <p>部会長 発信するという意味で動きだしたところです。 まだまだ決めていかなければいけないことが多いが、皆様のご協力を得ながら、進めていければと思います。 宜しくお願い致します。</p>
--	---